



腹実



逆さ実



果台の長い果実



変形果



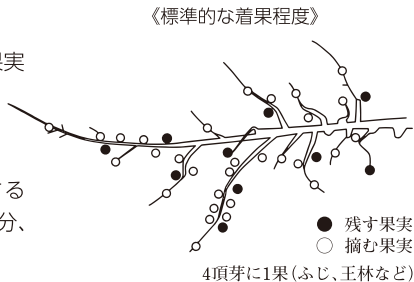
障害果(果面のサビ)

〈残す果実〉

- ◆中心果の肥大の良い果実
- ◆枝の肩口(横側)に成った果実
- ◆副梢が伸びている果実

〈残すりんごの間隔〉

- ◆4頂芽に1果をイメージする(間隔としては、割り箸1本分、はさみ一つ分が目安)。



見直し摘果

作業の目的

- ◆見直し摘果は、仕上げ摘果で見落とした障害果や発育不良果をもう一度確認し、落としていきます。

- ◆枝を1本1本観察しながら、形の悪い果実、生育の悪い果実を落としていきます。
- ◆木の内側に実るりんごは見落とすことが多くなるため、木の内側からしゃがんで確認しましょう。
- ◆発育不良果、変形果などの障害果は見落とさず落としていきます。



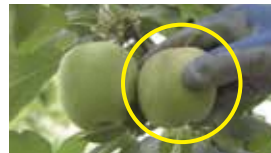
変形果



黒星病(被害果)



サビ果(障害果)



発育不良果

- ◆見直し摘果を粗末に行くと、収穫の際、りんごの大きさが不揃いになるため、8月中旬までに行いましょう。

摘果の注意点

- ◆高い所の摘果の際、上から果実を落とすと、下に成っている果実に当たり傷がつくため、当たらないように注意しましょう。